

## 2014年度第1回阪神地区協議会運営委員会議事要録

日時：2014年4月25日（金） 13時30～16時00分

場所：流通科学大学 大阪オフィス

出席者：監事校	桃山学院大学	小山 克年
研究会幹事校	園田学園女子大学	古谷 富士子
研究会副幹事校	梅花女子大学	加藤 善彦
相互利用運営幹事校	大阪経済法科大学	朴 弘子
次期理事校	甲南女子大学	柴山 晴江
第1回総会議長校	滋慶医療科学大学院大学	田中 律子
理事校	流通科学大学	平林 達也
オブザーバー	流通科学大学	杉野 亜希

(以上、7校8名)

理事校担当、流通科学大学（平林）が議長として委員会を進める。

### 確認事項1. 2014年度阪神地区協議会役員校・担当者について

理事校より2014年度阪神地区協議会役員校・担当者について説明があった。

### 確認事項2. 2014年第1回度阪神地区協議会定期総会議長の選出について

理事校より第1回定期総会議長の選出について説明があった。定期総会議長校のローテーション表から「滋慶医療科学大学院大学 田中律子様」に議長をお願いする説明があった。

### 確認事項3. 2014年度第1回阪神地区協議会定期総会について

理事校より第1回定期総会の内容について説明があった。確認事項2つ、協議事項2つを予定している説明があった。

### 確認事項4. 2014年度第2回阪神地区協議会定期総会議長校について

理事校より第2回定期総会議長の選出について説明があった。定期総会議長校のローテーション表から「四天王寺大学」に議長をお願いする説明があった。

### 協議事項1. 2013年度決算報告(案)について

理事校・研究会幹事校より2013年度決算報告(案)について説明があった。2013年度は会費を暫定的に半額で加盟校から徴収し、次期繰越金が約60万円まで減額した。また研究会、相互利用担当者連絡会、学習支援プロジェクトの決算報告の説明もあった。

審議の結果、2013年度決算報告(案)が承認された。

## 協議事項 2. 阪神地区協議会研究会繰越金について

理事校より阪神地区協議会研究会の繰越金について審議提案があった。審議した内容・結果は次のとおりである。

### ① 審議提案内容

研究会の繰越金が年々増え続けており、2013年度決算報告案では次期繰越金が300万円弱となっている。今後も増え続ける可能性があり、今年度にて繰越金を有効に使った研究会を実施できないか、運営委員会で審議したい。

### ② 審議結果

- ・ 8月実施予定の阪神地区協議会研究会を1泊2日で実施し、高野山大学図書館にある貴重な資料等の見学・意見交換会を企画する。
- ・ 研究会幹事校の園田学園女子大学が担当し、理事校の流通科学大学が補佐する。

## 協議事項 3. 2014年度事業計画案および予算案について

理事校より2014年度事業計画案および予算案について説明があった。8月の1泊2日の研究会実施を含めた内容の事業計画案とした。

審議した結果、承認された。

## 協議事項 4. 2014年度阪神地区協議会年会費について

理事校より2014年度阪神地区協議会年会費について説明があった。過去2年間、会則にある会費の半額徴収を暫定的に実施していた。その結果、次期繰越金が約60万円まで減額したため、今年度は通常どおり会則に明記された会費を徴収したい旨の説明があった。

審議した結果、承認された。

## 配付資料

1. 2014年度第1回阪神地区協議会定期総会次第（案）
2. 2014年度以降の阪神地区協議会役員校輪番一覧（2014年度基礎調査反映後）
3. 定期総会議長校ローテーション表
4. 2013年度決算（案）について
5. 2014年度事業計画（案）および予算（案）について
6. 2014年度阪神地区協議会年会費について
7. 私立大学図書館協会阪神地区協議会2014年度行事予定
8. 2014年度阪神地区協議会組織図